

なかつか 亮



品川区議会の海外調査（自民・民主提案）

5年連続、中止に

自民党と民主党が今年度の実施を提案していた品川区議会の海外調査。9月17日の議会運営委員会で、他に賛同が得られず今年度は実施しないことが決定。ついに、5年連続の中止となりました。共産党は海外調査の実施に強く反対してきました。

アリバイ作り？

品川区議会の海外調査は12月中旬に行ってきました。

しかし今年度は10月には区長・区議補欠選挙、来年4月は区議会本選挙のため、日程の確保事態がそもそも難しい状況。それでも自民党と民主党は実施にこだわっていました。

その背景には、昨年末に共産党の反対を押し切って海外調査費の予算化を要求してきた事情があります。"予算を求めたからには提案しない訳にはいかな

い"とアリバイ作りの提案では"名ばかり調査"です。



区民の批判の強まる中、反対する議員も増え、当初、共産党だけでしたが、現在は無所属クラブも反対。

最近まで参加していた公明党は海外調査の予算化には賛成するが、参加はしないという態度に変わりました。

もはや海外調査の実施を毎年提案するのは自民党と民主党の2党派のみです。

中止の一方で、来年の予算は要求？

5年連続の中止は大きな前進です。

しかし、まだ安心はできません。それは、来年度予算に海外調査費を盛り込むことを自民党、民主党と共に公明党が賛成。賛成多数

海外調査の予算要求

自・民と共に公明党が賛成し決定

今年度の海外調査が中止された一方で、来年度予算に海外調査費を盛り込むよう区議会として区長に要求することを、10月12日の議会運営委員会ですら賛成多数で決定しました。

賛成したのは相変わらず海外調査に固執する自民・民主体でなく、公明党も賛成。公明党は海外調査に参加しないものの、予算には賛成という態度です。海外調査は必要ないと考えるのなら予算にも反対すべきです。現在の議会運営委

員会の構成は13人で、海外調査予算に賛成は自民5・民主2・公明3、反対は共産2・無所属クラブ1です。つまり、公明党が反対すれば委員長（自民）を除いて賛否同数となり、予算要望への大きな歯止めになります。

海外調査の実施にこだわる自民・民主に「助け舟」を出すようなやり方はやめるべきです。

共産党は海外調査を始め、議会が自ら税金の無駄遣いをなくすために引き続きがんばります。

JR大井町駅構内 エスカレーター「早い！」 高齢者の声



だけ速度が早いのです。そのスピードは、高齢の方にとって乗り降りが少し「怖い」と感じるのも、うなずける速さです。すぐに、品川区を通じJRに改善を求めました。

品川区は「JRはホーム上の混雑解消のために、エスカレーターのスピードを速めている」と説明するが、なぜ一日中速いのか、十分に理由を聞きます」と説明しました。高齢者がエスカレーターを利用する時、「乗るときよりも、降りる時が怖い」との意見をよく聞きます。引き続き、改善を求めていきます。なかつか亮

「大井町駅のエスカレーターの速度が速くて、乗り降りが怖い。なんであそこだけ早いのか？」高齢者から、こうした意見が寄せられました。さっそく現地を調べてビックリ。たしかに、大井町駅構内の中央にある上り用エスカレーター

次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ
11月19日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**